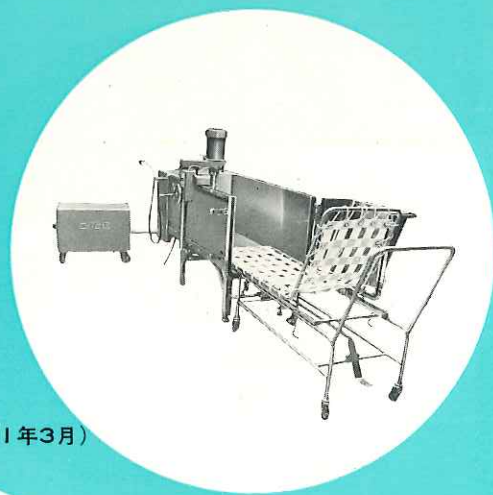


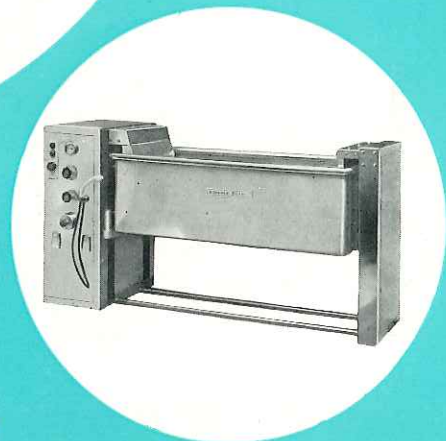
●ロータリーリフト (1971年3月)



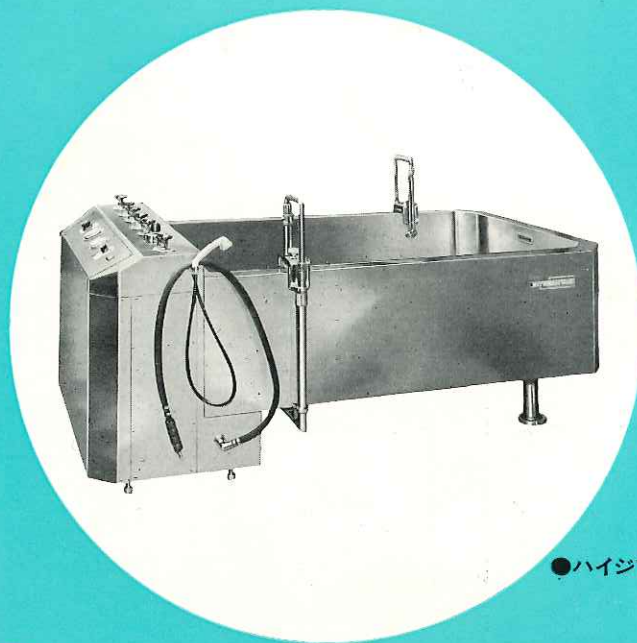
●開閉浴槽 ジェイナス BK-10
(1971年4月)



●新型ハバードタンク HTL-90
(1971年4月)



●エレベートバス ET-100 (1969年5月)



●ハイジャンタンク HT-88
(1968年4月)

酒井の(オリジナル)省力化製品



抜群の経済性(浴槽に気泡浴と噴流浴をくみ込んだ、コンパクトタイプ)

ハイジアンタンクHT-88

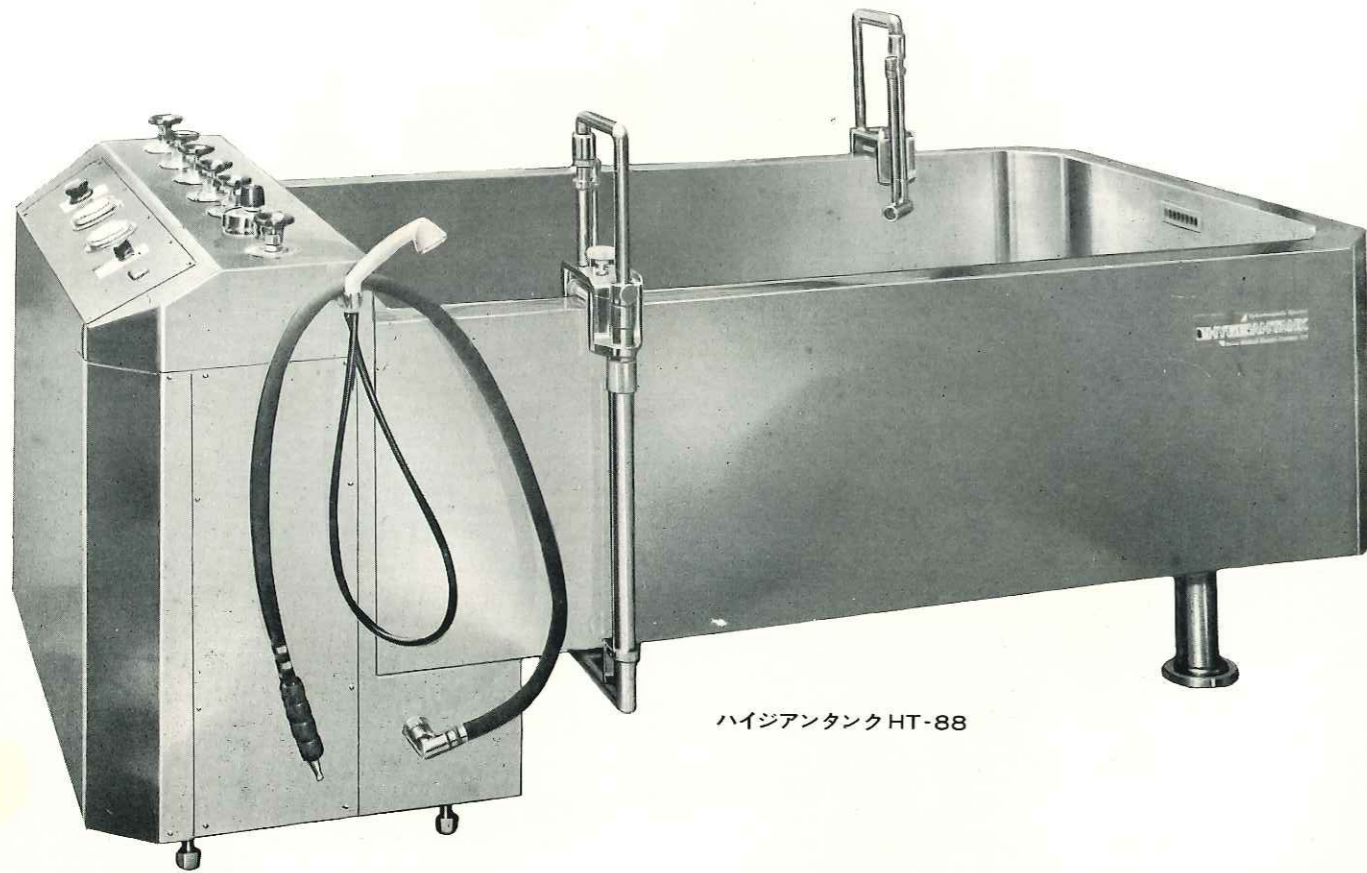
どんな種類のご施設にもお備えいたゞけて、しかもあれこれ器械をそろえなくとも、一台で多種類の水治療がおこなえるコンパクトタイプの治療器——それが酒井医療の創業88年を記念して開発された“ハイジアンタンク”です。画期的な新製品でした。リハビリテーションにおける理学療法、ことに水治療法の普及と発展のために、これがこの装置を生みだした私たちの“願い”でした。いま、医療保険点数の改正がおこなわれて、まったく“経済的なタンク”としてあらためて注目されています。

すぐれた特長

1. 肩関節や股関節のR.O.M.もできるコンパクトな全身浴槽です。
2. 浴槽のうちそとで、いちどに数人の部分浴、渦流浴が可能です。
3. 浴槽のふちが思いきり広く設計されていますから、腰をおろし

での入浴が容易です。

4. 運動浴、気泡浴、渦流浴、浴中圧注、浴中徒手矯正がぜんぶ可能。役に立つ能率治療器です。
5. 器機や配管など、全ての機能が浴槽内部におさめられ、バルブ・スイッチの操作だけで動きます。防湿と絶縁は酒井の“お家芸”——まったく心配ありません。
6. コンパクトタイプだから狭いスペース(10~15m²)に設置でき、そのうえ取付工事もしる簡単です。給湯も大型ガス湯わかし器でO.K.——経済的です。
7. 直線を組みあわせたデザインはシャープで近代的。しかも浴槽のかたがとおとされているなど細かい心づかいがいっぱいです。



ハイジアンタンクHT-88

(NEW!)ハイジアンタンクHT-88AG型

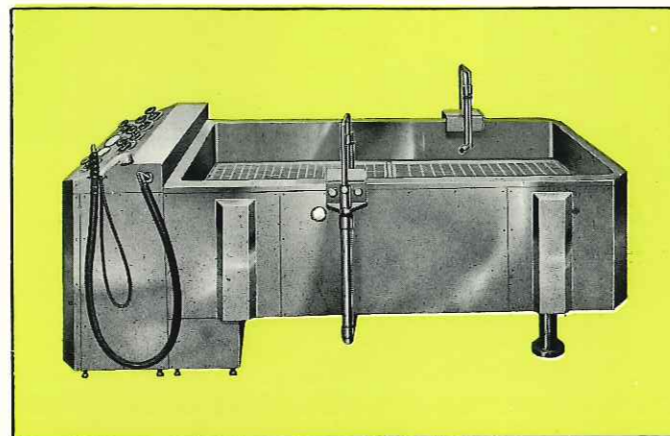
底面が“下から支え”られて昇降します。

寝たきりの患者や、とくに運動の不自由な患者の多いご施設におすすめしたい“底面昇降式ハイジアンタンク”です。

独特の昇降機構をもつこの88AGタイプは、タンクの底面が自動的に昇降し、車つきの担架を水平に移動させるだけで、かんたんに入浴させられます。

88PC型とちがってノズルも標準型と同じタイプ、グリーンと機能がアップしました。

レール式、吊り下げ式のものにくらべて昇降動作はスムーズでしかもはるかに安定的、“下から支える”安心構造です。担架を使わないときも底面はまったくフラットで危険がありません。



昇降浴槽(浴槽を上下させて、入浴させる困難を解決しました)

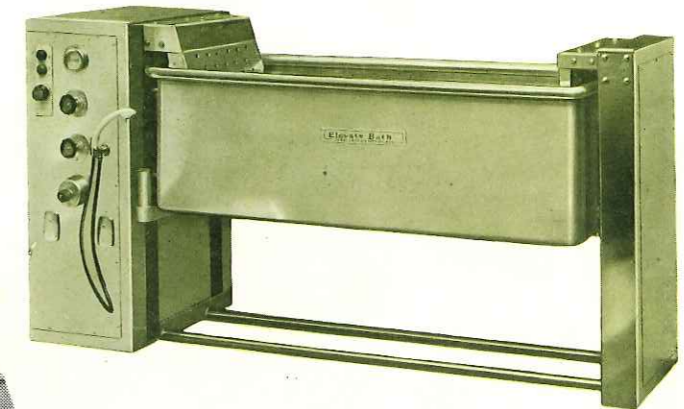
エレベートバスET-100

“エレベートバス”——水治療器機の酒井が生みだした、文字どおり独創的で画期的な入浴治療器です。お湯の入ったままの浴槽を昇降させるという世界で最初の卓越した着想は、“肢体不自由患者を入浴させる”という、経験したものでなければわからない困難さを、みごとに解決しました。メディカルリハビリテーションの施設ではもちろん、特別養護老人施設における寝たきり老人のための入浴装置としてもその優秀性が注目されています。“下から支える”安心感がお年寄りにも信頼されるのです。

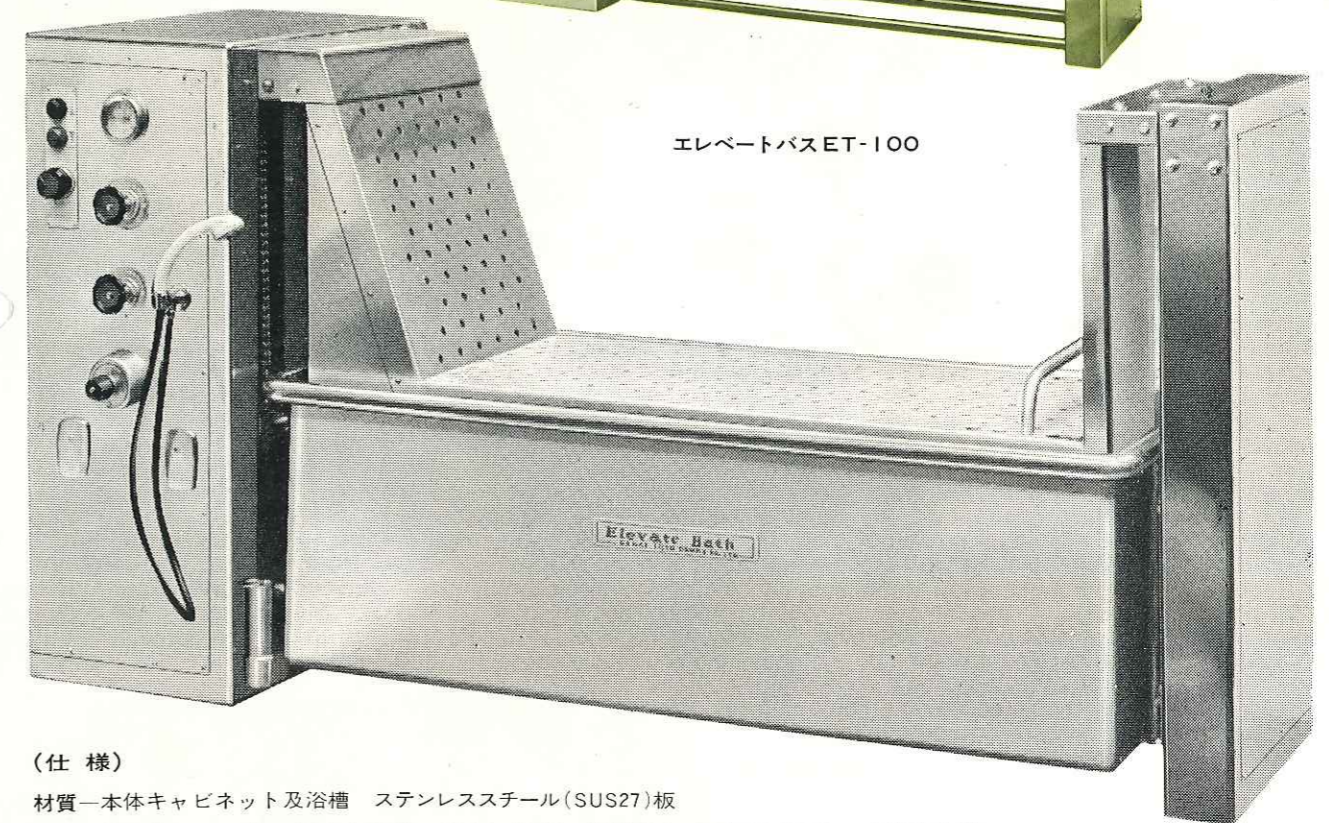
すぐれた特長

1. 最も容易な入浴が可能——浴槽が昇降する独創的な機構なので、患者はトランスファーテクニックの応用により、固定盤に腰をおろし、両足を盤上に持ち上げるだけ、そのまゝひとりで入浴できます。

2. 危険がない——患者は一般の浴槽に入浴するときのように、浴槽をまたいで入るために片足で立ったり、不安定な重心を移動させるという危険が全くありません。入浴時におこるトラブルの大半は、入浴動作をおこなう際に発生するものです。
3. 介助が全くラク——患者の出入りの際の介助が容易であることはもちろん、浴中マッサージ、徒手矯正などの治療時にも、術者や介助者は立位のままラクな姿勢で患者に接しられます。
4. そのままで気泡浴がおこなえる——固定盤は気泡発生盤を兼用。本体のスイッチを入れれば気泡浴もO.Kです。
5. シャワーの“あがり湯”——キレイな湯を調節された温度のシャワーで。浴槽を降ろしたらそのままシャワーで“あがり湯”をかけます。
6. 安心なメカニズム——昇降機構、電気まわりともに酒井の技術が誇る安全機構、モーターもすべて二重絶縁で、三重の安全装置にまもられています。



エレベートバスET-100



(仕様)

材質—本体キャビネット及浴槽 ステンレススチール(SUS27)板

寸法—最大長さ2,220mm、最大巾800mm、高さ1,150mm、浴槽高さ 上昇時1,000mm 下降時550mm

電気—昇降用モーター(二重絶縁) 3相200V 400W 操作電気容量24V 気泡浴装置(二重絶縁) 単相100V 700W 3段切換

電源—3相200V 10A アース付 単相100V 10A アース付

配管—給湯管20mm、給水管20mm、排水管 50mm床排水

附属品—●ハンドシャワー●サーモスタットミキシングバルブ(東陶機器) ●足当棒

温水使用量—350ℓ

NEW!

ハバードタンクHTL-90型

リフトやホイスト不要! (昇降装置内蔵)スイッチ1つで、担架が浴槽内をラクに上下します。

下から支える方式 抜群の安定感が作業をグーンとスピードアップします。

ハバードタンクに新しい時代がおとずれました——いままでのようなリフトやホイストをまったく必要としない“昇降装置内蔵”のニュータイプ誕生です。

スイッチボタンを押すだけで、タンクの底面がふちの高さまで上昇——担架台からその上へ、担架は滑らかに移動します。技術も力もまったく不要! もちろん担架はつねに下からガッチリ支えられる安定方式です。吊り揚げられたり、揺れたりする心配がないので、患者さんも不安なく短時間に入浴できます。

(PAT.P021994・022408)

タンクの形や大きさは、まったくいままでのまゝ。術者の体位の向上を考慮して、縁までの高さを8センチ高くしました。エゼクターポンプの使用もいままでどおり、気泡浴のための気泡発生盤もタンク底面に内蔵されています。

(PAT.P.021512)

すぐれた特長

1. 狭い治療室に設置することができる。
2. 治療浴室全体のスペースを有効に使用できる。
3. 天井の低い治療室、タンク上方に障害物(換気口、照明器具、梁など)のある治療室にも設置できる。
4. 担架をタンクの長手方向からも入れることができ、治療浴室の大きさ、形にも対応しやすい。(縦型方式HTL-90T型)
5. 取付設備工事が非常に簡略化する。
6. 入浴介助が容易になり、時間が短縮される。
7. 担架はつねに下から支えられ、吊り揚げ、ふりまわしなどのない安定機構である。
8. ステップを利用する入浴が非常に容易である。(説明写真参照)
9. 電気・機械構造部分はタンクの下側に納められ、患者・術者ともに危険がない。
10. 感電防止兼漏電検知装置が使用され、電気的にまったく安全である。

(仕様)

外寸

長2300×巾1750×高880㎜
(ハイドロガード付きは長さ2560㎜)

材質

ステンレススチール(SUS27) 3%厚

昇降部材質

ステンレススチール(SUS27)

昇降機構

電動式パワーシリンダー方式
リンク機構

電源

3相200V15A アース付

担架台寸法

長1900×巾800×高730~900㎜

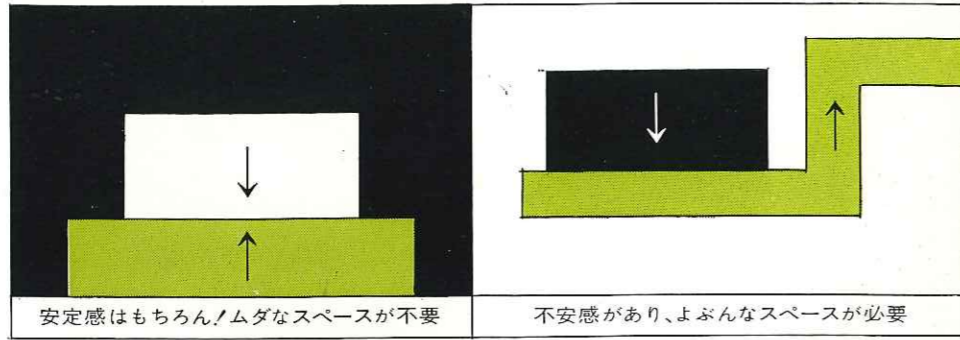
担架・担架台材質

ステンレススチール(SUS27)

●新型ハバードタンクで“HT-4のカーブ”のものはHTL-91型になります。

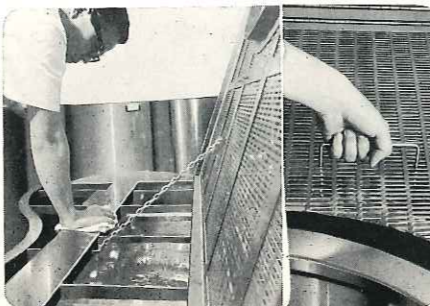
HTL-91型寸法・タンク外寸

長2420×巾1900×高880㎜
(ハイドロガード付きは 長さ2630㎜)

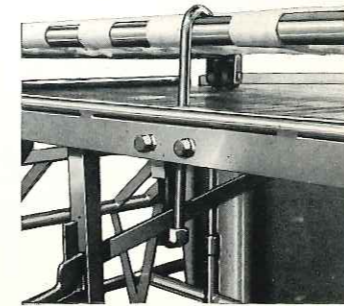


●ハバードタンクHTL-90(横型)

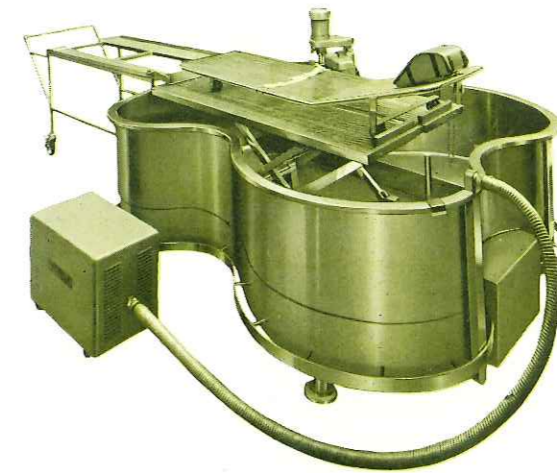
タンク昇降板は、掃除や保守のために両側から開きます。タンク内部の清掃もごらんのようになります。



担架台上で担架を固定するストッパー。これで絶対に担架は動きません。

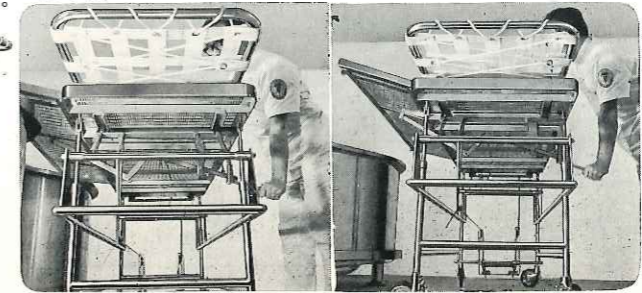


昇降板がタンクのフチまであがると、タンクはボックス状になり、ステップを利用して腰をおろしてタンクに入ることが非常に簡単です。

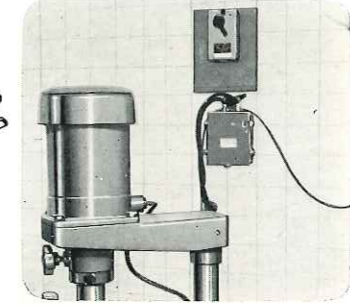


●ハバードタンクHTL-90(縦型)

担架台のブリッジは、タンクに近づけながら操作可能。もちろんブリッジをあげたままにしておくストッパーもついています。ブリッジもストッパー一付です。



壁面の電源スイッチ下方に「感電防止兼漏電検知装置」が取り付けられ常に漏電を検知するとともに感電事故を防ぎます。



担架台からブリッジ・タンクの昇降板まではまさに一面。複輪(二連車)つきの担架はきわめてスムーズに動きます。



担架の四つの複輪は、担架の移動方向をまっすぐにたもちますから、担架の一部をもって移動させることが可能です。



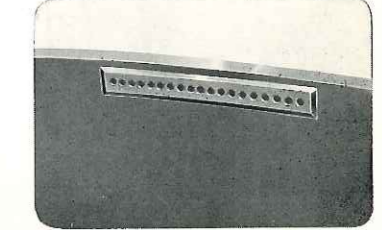
タンク昇降板の中央に移動した担架は、昇降板とともに下降します。支えは“下から”、担架は不安なく昇降します。



術者は患者の真近かでスイッチ操作。なにかあったらスイッチから指を離すだけ、担架はどの高さでも、すぐストップします。



昇降板の上下するこのタイプでは、オーバーフローによる深さの調節は不要。広いオーバーフローから汚れはどんどん流れます。



動力を使わない新機構(浴槽のドアから担架が入ります)

ジェイナスBK-10

“肢体不自由者のための入浴装置”をテーマに、簡単で安全な入浴機構を究明しつづける酒井の技術陣が、またもや奇抜な発想をものにしました。患者を上下させないで水平にのみ移動させる——これが浴槽にドアをつけさせたのです。

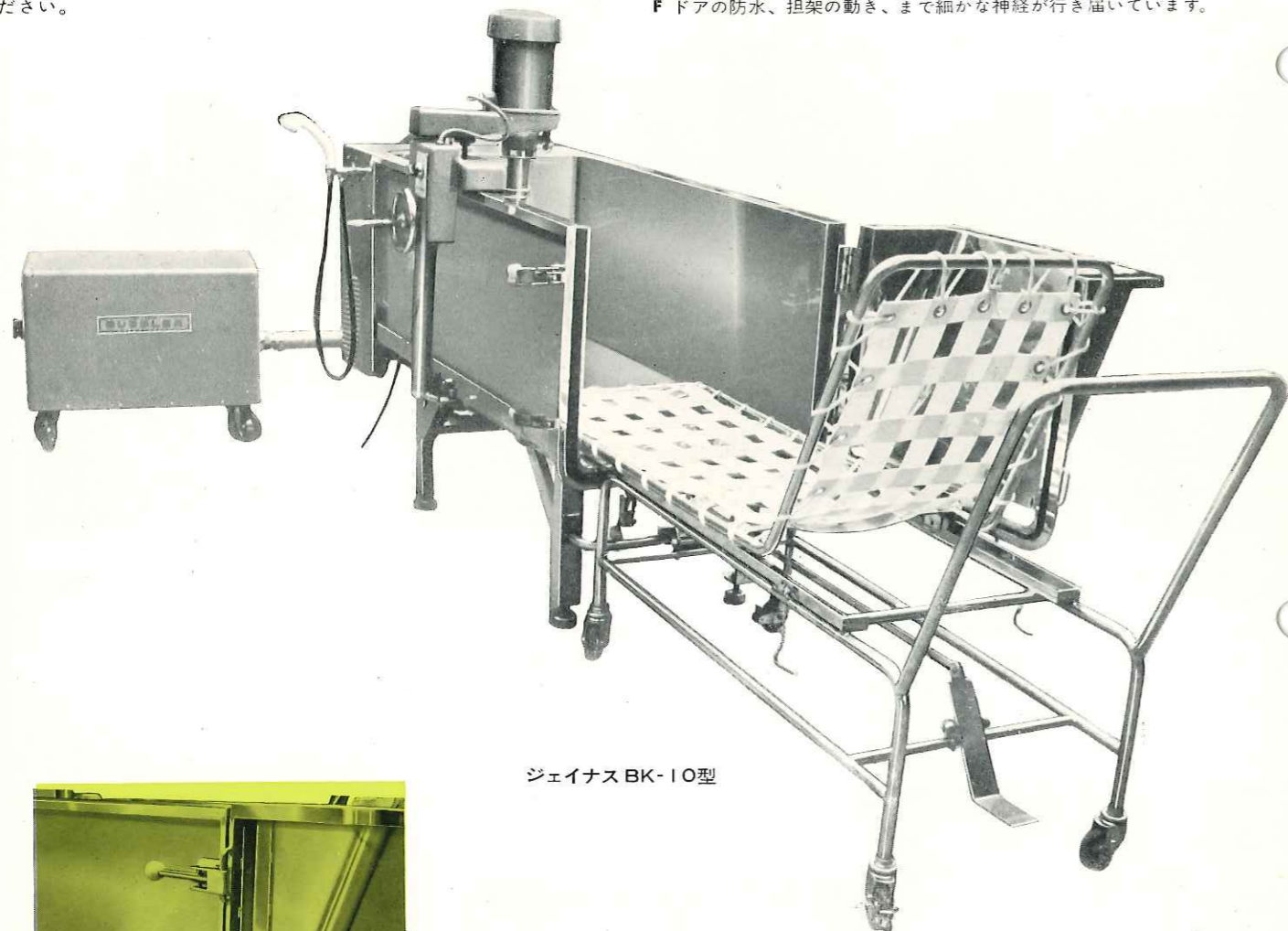
動力をつかわない、患者を上下させない、ムダな労力を要しない、患者に危険や不安をあたえない、そしてコストの低いもの——このすべてに“ジェイナス”は応えています。“ジェイナス Janus”は扉や、門の神様です。

“ジェイナス”は入浴装置としてばかりでなく、気泡浴装置、エゼクターポンプによる、渦流(噴流)浴もおこなえる機構を備えていますから、病院ばかりでなく、特別養護老人施設、重症心身障害者施設など多方面でご利用いただけます。

短時間の給湯システムについては、“ジェイナス給湯装置”をご利用ください。

すぐれた特長

- A 電気も、油圧も利用しない、まったく簡単な入浴装置です。患者さんは半仰臥の姿勢のまま担架ごと扉のひらかれた浴槽に入れます。
- B 移し替え、移動に便利なストレッチャーは、病室からもそのまま浴槽にやってこられます。浴槽に担架を移す際には、簡単な固定装置によってストレッチャーは浴槽に連結。危険は全くありません。
- C 浴槽の底面は気泡発生盤。気泡浴の送風器とつなぐだけでそのまま“バイブラス”がおこなえます。
- D 浴槽の縁と、下方のレールを利用して、エゼクターポンプを取付けることも簡単。エゼクターポンプは、ハバードタンク用がそのままご利用になれます。渦流浴です。
- E シャワーによる下洗い、上り湯が利用でき、入浴装置として完備です。給湯管は思いきって太くなっており、給湯に危険のないよう温水冷水混合式です。排水管も大口径、短時間で排水できます。
- F ドアの防水、担架の動き、まで細かな神経が行き届いています。



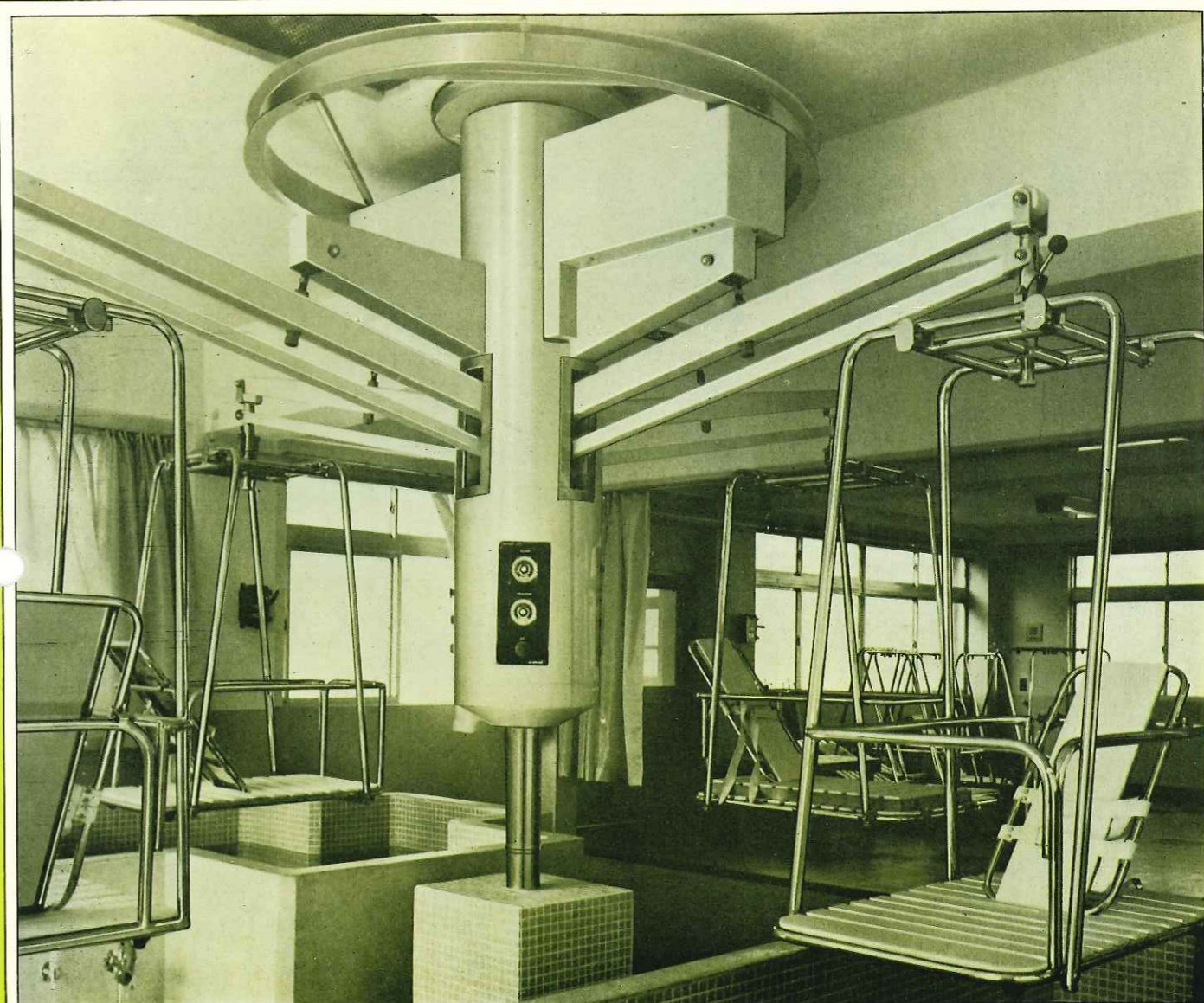
ジェイナスBK-10型

仕様

本体外寸	長1700×巾650×高900mm
浴槽寸法	長1430×巾550×深500mm
ストレッチャー寸法	長1400×巾500×高900(座高480mm)
使用温水量	250～350ℓ
給湯時間	約2分30秒(供給圧2kg/cm ² として)
排水時間	約3分
給湯・給水管径	各25mm
排水管径	50mm

〈実用新案申請中 PAT.P.123677 他1件〉

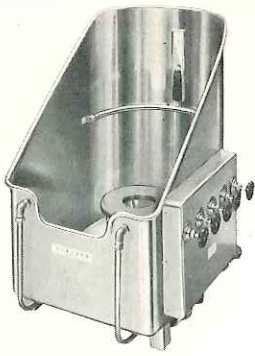
徹底省力化の入浴装置「ロータリーリフト」



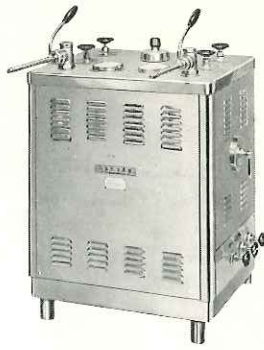
いちどに多数の肢体不自由患者を入浴させることは、非常に時間を要するばかりでなく、想像を絶する介助者の努力と犠牲が要求されます。肢体不自由患者を収容している施設の看護婦さんや保母さんの「腰痛症」は、いまや「職業病」といわれるまでの多くに達しています。患者さんを入浴させるために“抱きかかえる”“腰をかがめる”動作が連続的に必要とされるからです。

この“ロータリーリフト”は、筋ジストロフィーの子どもたちを、いちどに大勢入浴させるために、酒井の技術陣の豊富な実績にもとづく研究に施設職員との長期にわたる検討がかけられて開発されました。徹底的に省力化がはかられ、その上、入浴することを子どもたちが心から喜ぶ“完全自動式入浴装置”です。特養のお年寄りにも喜ばれる更に優秀なシステムを酒井は追いつけます。

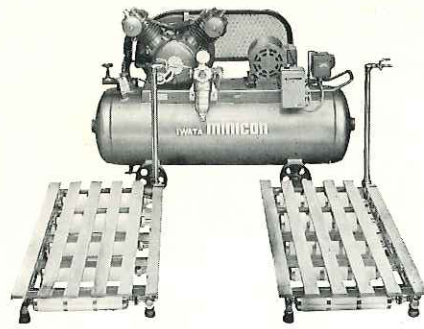




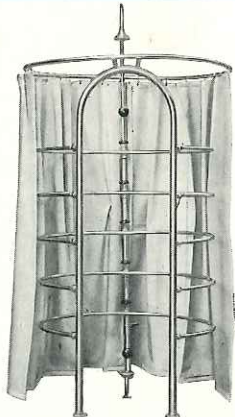
座位灌注浴装置 SS-4S型



万能圧注器 PU-6D型



空気泡沫浴装置 AB-52型



全身雨灌装置 HS-1型



万能圧注器 PU-6S型



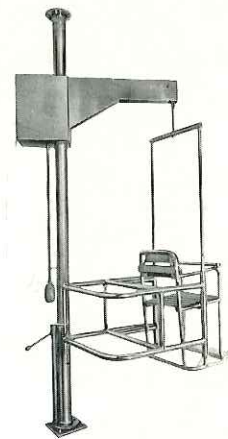
渦流浴装置 WP-5型



パラフィン浴装置 PB-3型



バックウォーマー CL-1型



運動浴用昇降装置 MLM-6型



渦流浴装置 WP-3型

●水治療器機・設備は90年の伝統ある酒井へ！



酒井医療販売株式会社/酒井医療電機株式会社

東京都文京区本郷3丁目31番7号 電話東京(03)814-0411(代)~4